

## 壁掛けユニット(SU-WL850)取付方法

## 対応モデル: K-65XR70/55XR70

#### お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

#### 販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧のうえ、 設置を行ってください。取り付け不備や、お取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を 負いません。

確実に取り付けを行うために、壁掛けユニットに付属の取扱説明書、テレビの組み立て/設置ガイド、そして本書の事項を守ってください。

お買い上げいただきありがと うございます。

#### お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業 が必要になります。必ず、販売店や 工事店に依頼して、安全性に充分考 慮して確実な取り付けを行ってく ださい。

この取扱説明書には、事故を防ぐための 重要な注意事項と製品の取り扱いかた が示されています。**この取扱説明書を** よくお読みのうえ、製品を安全にお使い ください。お読みになったあとは、いつ でも見られるところに必ず保管してく ださい。

#### 販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な 技術が必要ですので、設置の際には取扱 説明書をよくご覧のうえ、設置を行って ください。取り付け不備や、お取り扱い 不備による事故、損傷については、当社 では責任を負いません。なお、この取扱 説明書は、取り付け作業後にお客様に渡 してください。

#### ⚠ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計 されています。しかし、まちがった使い かたをすると、火災・感電・転倒・落下 などにより人身事故になることがあり 危険です。事故を防ぐために安全のた めの注意事項を必ずお守りください。

#### 警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をし ています。表示の内容をよく理解し てから本文をお読みください。

**警告** この表示の注意事項を 守らないと、火災・感 電・転倒・落下などに より死亡や大けがなど の人身事故につながる ことがあります。

**介注意** 守らないと、けがをし |この表示の注意事項を たり周辺の家財に損害 を与えたりすることが あります。

#### 注意を促す記号





#### 行為を禁止する記号



#### 対応モデル

対応モデルについては予告なく変更に なる場合があります。

本製品が使用できるかどうかはテレビ 本体付属の取扱説明書、またはテレビ本 体付属の別冊をあわせてご覧ください。

#### お客様へ





下記の注意事項を守らな いと火災・感雷・落下 などにより**死亡**や大け がの原因となります。

#### 取り付け工事は専門業者に依 頼する

#### また取り付けのときは幼児を 遠ざける

正しく取り付けないと、以下のよ うなことがおこります。取り付 けは専門業者にご依頼ください。



- テレビが落ちると、打撲や骨折 など大けがの原因となります。
- 強度の弱い壁や、平面ではなかったり 垂直ではない壁に取り付けた場合、壁 掛けユニットの落下によるけがや破損 の原因となります。壁は、少なくとも テレビの質量の6倍に耐えられる強度 が必要です。(テレビの質量は、テレビ に付属の取扱説明書をご覧ください。)
- 壁への取り付けがもろい場合、壁掛け ユニットの落下によるけがや破損の原 因となります。

#### テレビの移動や取り外しは、専 門の業者に依頼する

専門業者以外の人が移動や取り外しを 行うと、テレビが落下したりして、けが や破損の原因となることがあります。 また、移動や取り外しは、機種に応じて 必ず3人または2人以上で行ってくださ い。また、設置するときは、お子様が近 づかないようにしてください。

#### テレビを取り付けたあとはネ ジなどを外さない

テレビが落ちて、けがや破損の原因とな ります。

## 取り付け部品の変更は行わな

壁掛けユニットの落下によるけ がや破損の原因となることがあ ります。



### 対応モデル以外のものを掛け ない

この壁掛けユニットは対応モデル専用 です。対応モデル以外の物を掛けると、 落下によるけがや破損の原因となるこ とがあります。

#### テレビ以外の荷重を掛けない

落下によるけがや破損の原因と なることがあります。



#### テレビに寄りかかったり、ぶら 下がったりしない

テレビが外れ、下敷きになり大け がの原因となることがあります。



#### テレビをむやみに上下左右に 揺らさない

落下によるけがや破損の原因と なります。



## 注意

下記の注意事項を守らな いと**けが**をしたり周辺の 家財に損害を与えたり することがあります。

- 指をはさまないよう充分注意してくだ さい(ブラケット/スイーベル操作時)。
- スイーベル操作をするときは周囲の人 に壁掛けのテレビをぶつけないよう、 ゆっくりと操作してください。
- ブラケットを使用しない場合には、お 子様の手が届かない場所に保管してく ださい。

#### 掃除やお手入れのときは、力を かけない

掃除やお手入れのときに、テレビの上面 に手を置いたり、力をかけたりしないで ください。テレビの落下によるけがや 破損の原因となります。

#### 使用上のご注意

- 壁掛けユニットにテレビを長期間取り 付けてご使用されたときは、壁の材質 によっては、テレビの放熱により、背面 や上面にあたる壁面が変色したり、壁 紙がはがれたりすることがあります。
- 壁掛けユニットをいったん取り付ける と、外した場合に、壁にネジ穴の跡や壁 掛けユニットの取り付け跡が残ります。
- 機械的振動の多い場所では使用しない でください。

### 壁掛けユニットを取り付 ける

販売店様·特約店様用

## ⚠ 警告

以下の説明は、サービス専用です。安 全上のご注意をよくお読みのうえ、設 置および保守・点検などを安全に行っ てください。

#### テレビがはみ出すような取り 付けはしない

壁掛けユニットを、柱などのテレ ビがはみ出してしまうような場 所には取り付けないでください。 禁止 身体や物などがぶつかってけが や破損の原因となります。



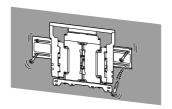


#### エアコンの上や下にはテレビ を取り付けない

送風などで直接、風が当たり続けたり、 水もれによってぬれたりすると、火災や 感電、故障の原因となることがあります。

#### 取り付け手順に従って、しっか り取り付ける

ネジがゆるんでいたり抜けていたりす ると、壁掛けユニットが落下して、けが や破損の原因となります。壁の材質に 合ったネジ(径8 mm相当4本以上)で、 しっかりと固定してください。



取り付け金具は、取扱説明書 の使用方法を守ってご使用く ださい。また、取扱説明書に ない代替品を使用すると、落 下によるけがや破損の原因と なることがあります。

#### 組み立て手順に従って、正しく 組み立てる

ネジがゆるんでいたり、抜けていたりす ると、落下によるけがや破損の原因とな ることがあります。

#### ネジは指定された位置にしっ かりと締め付ける

テレビが落下して、けがの原因となるこ とがあります。

#### 取り付け作業中にテレビに衝 撃を与えない

テレビが落下したり、壊れたりして、け がの原因となることがあります。

#### 垂直で平らな壁面にテレビを 取り付ける

垂直ではなかったり、平らではない壁面 に取り付けると、テレビが落下して、け がの原因となります。

#### 取り付け作業が適切に完了し たら、ケーブル類を固定する

ケーブル類を足に引っかけたりすると、 けがをしたり、テレビを破損したりする ことがあります。

### 電源コードおよび接続ケーブ ルをはさまないようにする

電源コードおよび接続ケーブル を壁面にはさんだり、無理に曲げ たり、ねじったりすると、芯線が 露出したり、ショート、断線して、 火災や感電の原因となります。



#### 壁掛けユニットを壁面に固定 するネジは付属しません

壁の材質や構造に適したネジをご使用 ください。

#### テレビを床に垂直に取り付け て固定する

テレビを傾けた状態で取り付けると、テ レビが落下して、けがや破損の原因とな ります。

#### 作業を始める前に

本書に掲載されているテレビのイラストは、設置方法をわかりやすく説明するための例で、実際のテレビとは異なる場合があります。

### テレビを取り付ける壁の種類は?

はじめに、テレビを取り付ける壁の種類を確かめてください。

#### 木柱壁、または間柱のある石膏ボードの場合



#### ご注意

- 壁面を覆う石膏ボードや、壁面パネルなどの厚みは、 16 mm未満にしてください。
- 壁掛けブラケットを取り付ける柱の寸法は、下記以上が必要です。

通常 :幅 51 mm×奥行き 102 mm 呼び寸法:幅 38 mm×奥行き 89 mm • 柱と柱の間隔は、406 mm以上必要です。

### コンクリート、またはコンクリートブロック壁 の場合

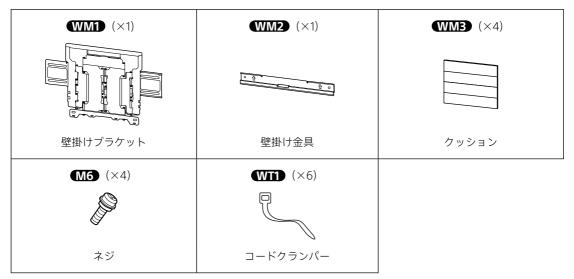


- 壁掛けブラケットは、直接コンクリート面に取り付けてください。
- 壁掛けブラケットを取り付ける壁の厚さは、203 mm以上 必要です。
- コンクリートブロック壁の場合、各コンクリートブロックは203 mm×203 mm×406 mm以上の大きさが必要です。

## 部品を確認する

#### SU-WL850付属品

すべての部品がそろっているかを確認してください。

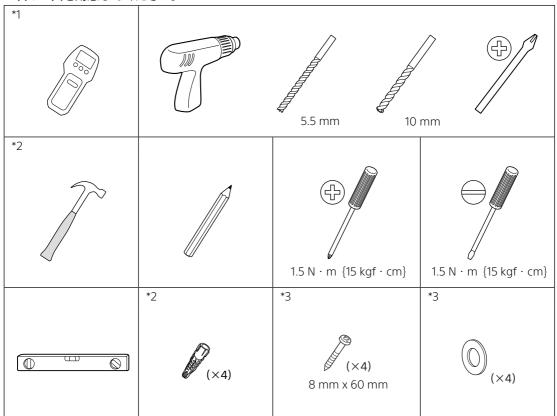


#### テレビに付属している部品



## 取り付けの準備をする

- テレビに付属の取扱説明書、組み立て/設置ガイドを用意してください。
- テレビの取り付け位置を確認してください。
- 取り付ける壁の材質に合った径8 mm相当のネジ4本以上と、ネジに合ったワッシャーを用意してください(付属品ではありません)。
- 次の工具を用意してください。



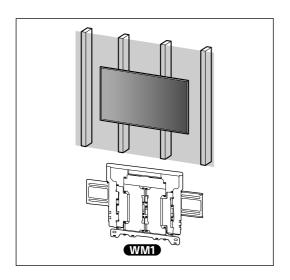
\*1 木柱壁、または間柱のある石膏ボードに使用します。



- \*2 コンクリート、またはコンクリートブロック壁に使用します。
- \*3 木ネジとワッシャーは下記に合うものをご使用ください。



# A 木柱壁または間柱のある石膏ボードに壁掛けユニットを取り付ける



### 壁掛けブラケットを壁に取り付ける

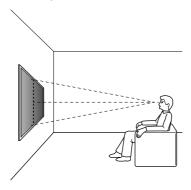
■ 取り付け位置を決める。

壁には充分なスペースがあることをご確認ください。取り付ける壁にはテレビの質量の6倍に耐えられる強度が必要です。

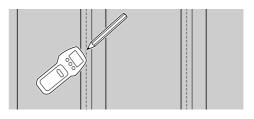
- 取り付け位置については、「壁掛けブラケットの取り付け寸法」(19ページ)を 参照してください。
- テレビの質量については、テレビの取扱説 明書を参照してください。

#### ご注意

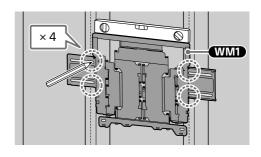
- 壁に取り付けたとき、設置条件によりテレビの上側が若干手前に傾く場合がありますが、ご利用に問題はありません。
- テレビを通常視聴する環境で、取り付け位置を調整することをおすすめします。



## 2 間柱センサーを使って柱を探索し、梁位置の中央に線を引く。



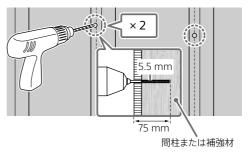
**3 WMD**を壁にあて、柱に合わせて穴あけ位置の印(4箇所)を付ける。



#### ご注意

- 水平器を使用し、WM1 が床と平行になっているか確認してください。
- 4 印を付けたうちの上部2箇所に下穴をあける。

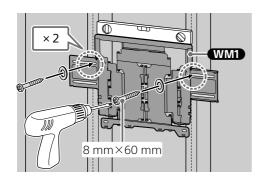
取り付ける壁にはテレビの質量の6倍以上に耐えられる強度があることを確認してください。



#### ご注意

• 下穴は、5.5 mm径のドリルで、75 mmの深さまであ けてください。

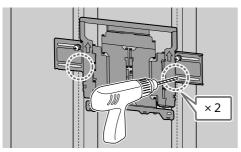
# 5 木ネジ(別売)とワッシャー (別売)を使って、**WMID**を壁に取り付ける。



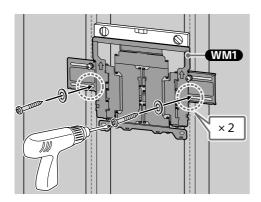
#### ご注意

- 木ネジを締め切る前に、WM1 が水平になっている か水平器を使って確認してください。
- 木ネジ(8 mm×60 mm) は締めすぎないように注意してください。正しく締め付けないと、木ネジの強度が弱まることがあります。
- 6 印を付けたうちの下部2箇所に下穴をあける。

下穴のあけかたについては、手順4をご確認 ください。



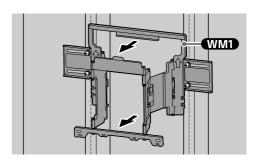
**7** 木ネジ(別売) とワッシャー (別売) を取り付ける。



#### ご注意

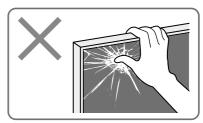
木ネジを締め切る前に、WM1 が水平になっている か水平器を使って確認してください。

## 8 WMD のアームを手前に引く。

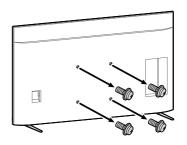


### テレビの取り付け準備をする

画面を押さえたり、強い力を加えたりしないでください。

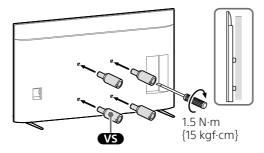


- 取り外したネジは、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。
- 2 テレビ背面のネジを外す。



## 3 壁掛け用アタッチメント **▼** (テレビに 付属)をテレビ背面に取り付ける。

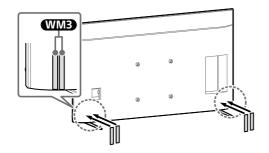
壁に対して平行になるように取り付けます。



#### ご注意

必ず壁掛け用アタッチメント (VS) を取り付けてください。
 壁掛け用アタッチメント (VS) はマイナスドライバーを使って取り付けてください。他の工具を使用すると、締めすぎによりテレビが破損する場合があります。

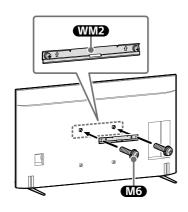
## **4 WMB** を取り付ける。



#### ご注意

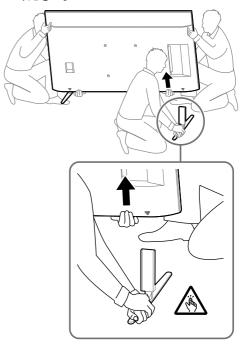
• ラベルの上に WM3 を取り付けないでください。

## 5 ネジで WM2 をテレビに取り付ける。



## 6 スタンドをテレビから取り外す。

まず片側のスタンドを取り外します。 他の人がテレビを持ち上げている間にス タンドを両手でしっかりと持って外して ください。



同様にもう一方のスタンドを取り外します。

- スタンドの取り外しは、必ず3人以上で行ってください。
- スタンドをテレビから取り外すときは、力を入れすぎないようにしてください。テレビが落下し、けがをしたりテレビが破損したりする場合があります。
- テレビの損傷を防ぐため、スタンドの取り扱いには充分 に注意してください。
- スタンドを取り外すためにテレビを持ち上げる際、スタンドが落下してけがをする場合がありますので、注意してください。
- スタンドをテレビから取り外すときは、スタンドが落下 してテレビ台や床などを傷つけないように注意してく ださい。

## テレビを壁に取り付ける

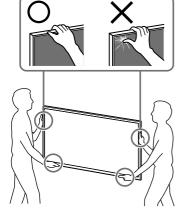
画面を押さえたり、強い力を加えたりしないでください。

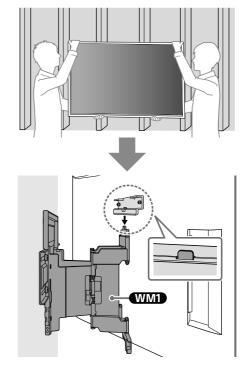


プレビを持ち上げて、WMI に取り付ける。

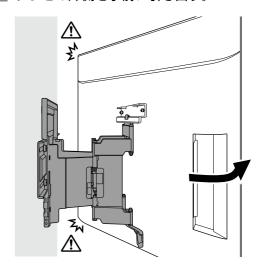
## **≜**警告

• テレビは必ず2人以上で持ってください。

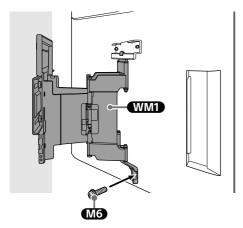


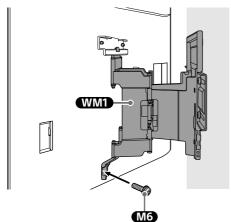


2 テレビの片側を手前に引き出す。

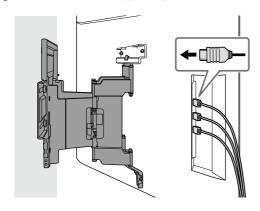


## **3** ネジで、**WMI** の左右を固定する。





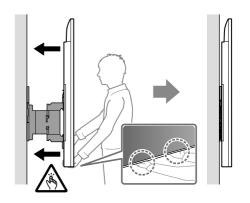
## 4 ケーブル類を取り付ける。



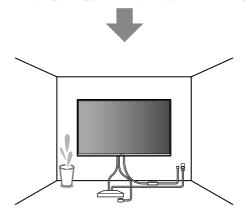
#### ヒント

ケーブル類の取り付けについて詳しくは、テレビに付属の組み立て/設置ガイドをご覧ください。

# 5 テレビの下部をしっかりと持って、テレビを壁側に動かす。



- 指をはさまないようにご注意ください。
- 接続するケーブルの種類や数によっては、テレビが壁から少し離れる場合がありますが、故障ではありません。



#### 取り付け完了を確認する

以下の項目を確認してください。

ケーブル類がねじれたり、はさまったりしていないこと。

## ⚠警告

• 電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火 災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を 確実に行ってください。

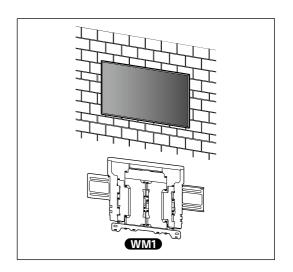
### その他

テレビを取り外すときは、取り付けと逆の手順 を行ってください。

## ⚠ 警告

• テレビを取り外すときは2人以上でしっかり持ってください。

## B コンクリートまたはコンク リートブロック壁にテレビを取り 付ける



### 壁掛けブラケットを壁に取り付ける

1 取り付け位置を決める。

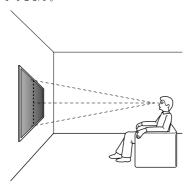
壁には充分なスペースがあることをご確認 ください。取り付ける壁にはテレビの質量 の6倍に耐えられる強度が必要です。

- 取り付け位置については、「壁掛けブラケットの取り付け寸法」(19ページ)を 参照してください。
- テレビの質量については、テレビの取扱説 明書を参照してください。

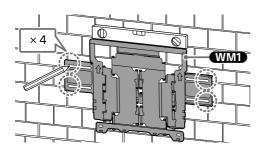
#### ご注意

壁に取り付けたとき、設置条件によりテレビの上側が若干手前に傾く場合がありますが、ご利用に問題はありません。

テレビを通常視聴する環境で、取り付け位置を調整することをおすすめします。



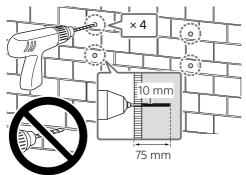
**2 WMI**を壁にあて、穴あけ位置の印(4 箇所)を付ける。



#### ご注意

- 水平器を使用し、 WMT が床と平行になっているか確認してください。
- 3 印に合わせて壁に下穴(4箇所)をあける。

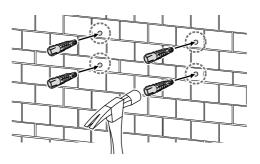
取り付ける壁にはテレビの質量の6倍以上に耐えられる強度があることを確認してください。



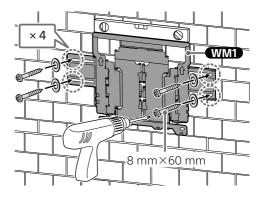
#### ご注意

下穴は、10 mm径のドリルで、75 mmの深さまであけてください。

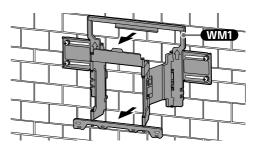
4 コンクリート用プラグ(別売)を壁に打ち込む。



5 木ネジ(別売) とワッシャー (別売) を 使って、WMI を壁に取り付ける。



- 木ネジを締め切る前に、WM1 が水平になっている か水平器を使って確認してください。
- 木ネジ(8 mm×60 mm) は締めすぎないように注意してください。正しく締め付けないと、木ネジの強度が弱まることがあります。
- 6 WM1 のアームを手前に引く。



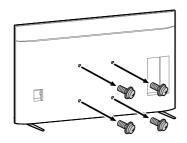
## テレビの取り付け準備をする

画面を押さえたり、強い力を加えたりしないで ください。



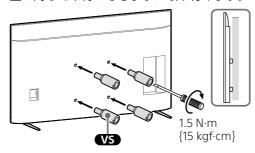
#### ご注意

- 取り外したネジは、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。
- 1 テレビをスタンドに取り付ける。
  組み立て/設置ガイドをご参照ください。
- 2 テレビ背面のネジを外す。



3 壁掛け用アタッチメント **▼S** (テレビに 付属)をテレビ背面に取り付ける。

壁に対して平行になるように取り付けます。

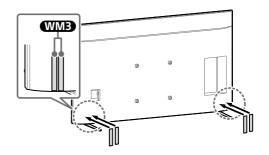


#### ご注意

必ず壁掛け用アタッチメント VS を取り付けてください。

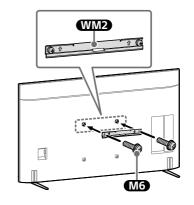
壁掛け用アタッチメント **VS** はマイナスドライバーを使って取り付けてください。他の工具を使用すると、締めすぎによりテレビが破損する場合があります。

**4 WM3** を取り付ける。



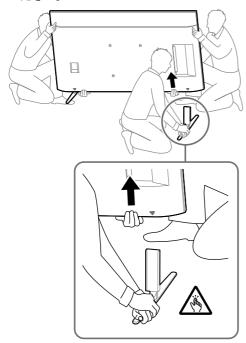
#### ざ注意

- ラベルの上に WMB を取り付けないでください。
- 5 ネジで WM2 をテレビに取り付ける。



## 6 スタンドをテレビから取り外す。

まず片側のスタンドを取り外します。他の人がテレビを持ち上げている間にスタンドを両手でしっかりと持って外してください。



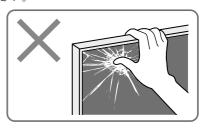
同様にもう一方のスタンドを取り外します。

#### ご注意

- スタンドの取り外しは、必ず3人以上で行ってください。
- スタンドをテレビから取り外すときは、力を入れすぎないようにしてください。テレビが落下し、けがをしたりテレビが破損したりする場合があります。
- テレビの損傷を防ぐため、スタンドの取り扱いには充分 に注意してください。
- スタンドを取り外すためにテレビを持ち上げる際、スタンドが落下してけがをする場合がありますので、注意してください。
- スタンドをテレビから取り外すときは、スタンドが落下してテレビ台や床などを傷つけないように注意してください。

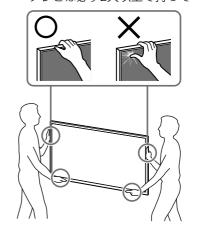
### テレビを壁に取り付ける

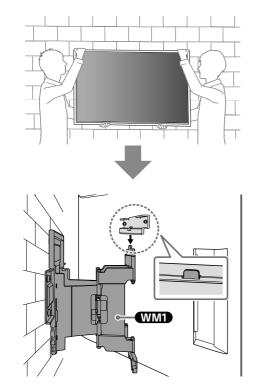
画面を押さえたり、強い力を加えたりしないで ください。



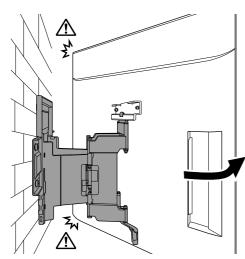
## **⚠警告**

• テレビは必ず2人以上で持ってください。

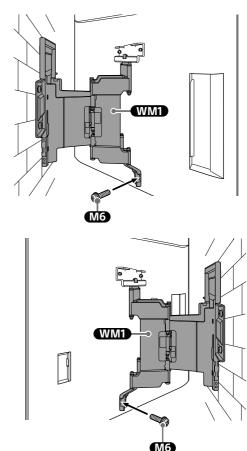




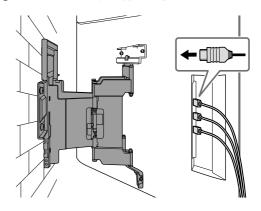
2 テレビの片側を手前に引き出す。



**3** ネジで、**WMI** の左右を固定する。



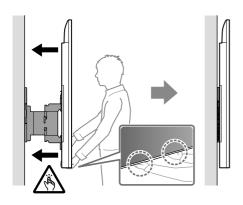
4 ケーブル類を取り付ける。



ヒント

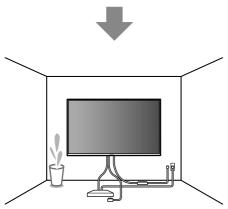
ケーブル類の取り付けについて詳しくは、テレビに付属 の組み立て/設置ガイドをご覧ください。

# 5 テレビの下部をしっかりと持って、テレビを壁側に動かす。



#### ご注意

- 指をはさまないようにご注意ください。
- 接続するケーブルの種類や数によっては、テレビが壁から少し離れる場合がありますが、故障ではありません。



## 取り付け完了を確認する

以下の項目を確認してください。

ケーブル類がねじれたり、はさまったりしていないこと。

## ⚠警告

• 電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火 災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を 確実に行ってください。

### その他

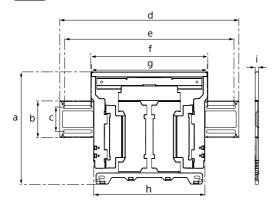
テレビを取り外すときは、取り付けと逆の手順 を行ってください。

## **⚠**警告

• テレビを取り外すときは2人以上でしっかり持ってください。

## 主な仕様

## WM1



寸法:(約)[mm]

a : 354 b : 116 c : 77 d : 563 e : 533 f : 370 g : 368 h : 350 i : 11

## 質量(壁掛けブラケットのみ):(約)[kg]

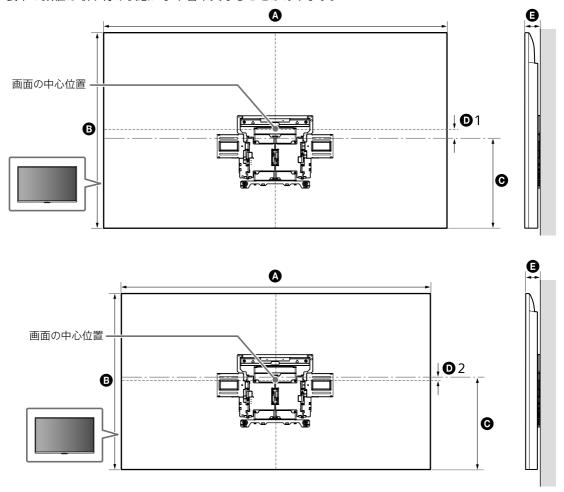
3.0

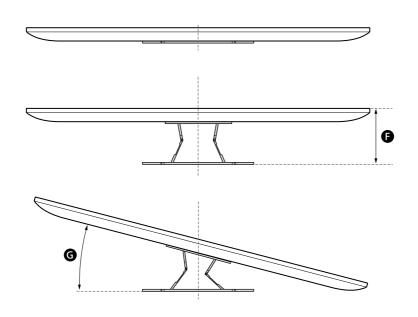
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することが あります。

## 参考

#### 壁掛けブラケットの取り付け寸法

表中の数値は取り付け状態により若干異なることがあります。





単位: mm

 テレビモデル名	A	<b>3</b>	Θ	<b>O</b> 1	<b>D</b> 2	•	<b>G</b> *	<b>G</b> * (°)
K-65XR70	1,445	832	377	45	_	72	275	18
K-55XR70	1,225	709	377	_	17	72	280	19

<sup>\*</sup> おおよその値です。

壁に取り付けたとき、設置条件によりテレビの上側が若干手前に傾く場合がありますが、ご利用に問題はありません。